



5月の園だより

令和3年度 川崎保育園
文責：水落

主 題：きまりを守り、集団生活を楽しもう（持戒和合）
生活目標：はきものは そろえてぬごう みんなの心がそろいます

新年度が始まり、あっという間に1ヶ月が経ちました。少しずつ新しい環境に慣れ、子どもたちの笑顔もより一層増えてきたように感じます。お友達や先生たちと楽しく過ごす園生活ですが、保育園は社会集団でもあります。どんな集団でもその生活の中にはルールがあります。子どもたちは、遊びの中で順番を守ることや、玩具の使い方、貸し借りの仕方などを学んでいきます。譲り合いや相手の気持ちを考えられるような心情を、さまざまな遊びを通じて経験させ、育てていきたいと思っています。

さて、毎日のようにテレビや新聞、ネットなどをにぎわす新型コロナウイルス（以下コロナ）。全国的にもまだまだ収束の気配は見えません。それどころか、東京都などでは緊急事態宣言が発出されましたし、福岡県、及び筑後地方では感染者数において過去最多を更新するなど、第4波といっても過言ではない状況です。八女市においても、感染拡大傾向にあるのは間違いありません。新たな変異株は、これまでと異なり、若年層への感染に特徴があるようです。園でも、もう一度気を引き締めて感染予防に努めていきますが、是非ご家庭でも検温や手指の消毒など、感染予防へのご協力をお願いいたします。さらに、お子さまの発熱（37.5℃以上）や咳などの体調不良時には登園を控えていただきますようお願いいたします。

また、先月の保護者会で説明しましたとおり、「花まつり」は、園児・職員のみ（クラス毎）で実施、「保護者会総会」は、書面決議とさせていただきます。6月以降の予定（総会議案書にて提案）につきましても、今後のコロナの状況によっては、中止を含めた変更の判断をさせていただくことがあるかもしれません。ご了承いただきますようお願いいたします。

5月生まれのおともだち



本園の保育のねらい

——「動きとことばとリズム」を基調とした活動——



☆ 水が砂に吸い込むように

「三つ子の魂百まで」と言われるように、乳幼児期は人間性の基礎をつくる大事な一歩。周りの環境をどんどん吸収して育つ時期です。将来の人間性形成の土台が築かれます。根がしっかりしていれば、台風にも負けないたくましい木が育ちます。人間も同じ。わたしたち川崎保育園が目指す保育は、人間の根をりっぱに培うことです。



☆ 乳幼児はだれもが生まれながら天才です

いつもたくましい好奇心と運動意欲にあふれているこの成長期。豊かな環境とのぞましい経験を与えることがその子の一生を左右します。たいせつなのは、あたまとからだを100パーセント使うこと。すなおな人間らしい感動のこころを育むこと。子どもたちの欲求を満たしながらその育成に最適のプログラムを用意することがわたしたちの保育実践です。



☆ 光る個性も創造性も

ほうっておいて育つものではありません。「知・情・体」の三位一体の総合的な経験を、くり返し、段階を踏みながら、毎日活動することで、本来の子どもらしさが育ち、ゆたかな感性や情操が芽生えます。人間の根っこを育てる幼児教育。子どもも大人もイキイキ熱中の総合幼児教育がわたしたちのモットーです。

5月の予定

- 7日(金) 花まつり
- 13日(木) 内科検診
- 14日(金) 安全の日
- 18日(火) 避難訓練(延期分)
- 21日(金) 歓迎遠足 ※お弁当
- 25日(火) 誕生会
- 26日(水) 検尿
- 28日(金) 避難訓練

ありがとうございました!

「連絡メール」へのご登録ありがとうございました。今後、緊急連絡はもちろん、HPの更新情報や、子どもたちのようす(コロナ感染予防のため園内のみで実施の行事が多くなるかと思います)などをお知らせしていけるかと思います。

※ ご登録がまだの方は、ぜひお手続きいただきますよう重ねてお願いいたします。緊急時の連絡が遅くなる場合があります。